

LfA Japan 2017

会場: アジアの風 宿泊研修センター (岡山市)
日時: 2017.8.4 (Fri) 13:00~
8.6 (Sun) 15:45

Learning from Action

アクションから学ぶ 意思決定と説明責任

LfA Working Conference とは？

LfA (Learning from Action) は、治療共同体とグループ・リレーションズ・カンファレンスの設定を混合させた体験型ワークショップです。重篤な精神疾患や子どもなど、言葉が十分に機能しない人たちと現場で仕事をするスタッフを主な対象としています。

イギリスの Robert Hinshelwood とイタリアの Enrico Pedriali が 2000 年代はじめに考案し、それ以降、毎年 1 回イタリアのマッケーニョで国際的なワークショップとして開催され続けています。

LfA では、参加者が 2 泊 3 日の泊まり込みで一時的なコミュニティを形成し、その中で様々な活動グループにおけるアクションを体験し、それを言葉でリフレクトすることを通して、無意識的で非言語的なコミュニケーションが、意思決定過程や説明責任など多様な側面にいかに影響するかを探究し、重篤な精神疾患をもつ人たちの「アクション」を通じた表現への理解や気づきを深めることを目指しています。

川合と古賀はイタリアの LfA に参加し、そのトレーニングの有用さを実感しました。

今回、イタリアの LfA で長年ディレクターを務めてきた Luca Mingarelli と、考案者の一人である Robert Hinshelwood らが来日して、私たちが LfA の醍醐味を日本で体験できる機会を提供してくれることになりました。この好機を、是非、皆さんと共有したいと考えています。

対象：精神科病棟、デイケア、施設などのスタッフ
(看護師、PSW、OT、医師、心理士、生活指導員など)

定員：25 名

参加費：65,000 円前後（食費・宿泊費込）の予定

* 通訳（2~3 名を予定）がつきます。

決して安い金額ではありませんが、価値のある体験ができると思います。

Staff

Director: **Luca Mingarelli**, Rosa dei venti (青年の治療共同体) マネージャー, Il nodo group 代表, サイコロジスト, イタリア

Associate Director: **Robert Hinshelwood**, エセックス大学・精神分析研究センター教授, 精神科医, イギリス

Consultant: **Simona Masnata**, Il Biscione SCS Onlus 理事, Il nodo group 理事, 治療共同体セラピスト, イタリア

Administrator: 川合裕子, 大阪府立精神医療センター・デイケアセンター, 臨床心理士

Administrator: 古賀恵里子, 大阪経済大学・人間科学部 准教授, 臨床心理士, 日本集団精神療学会認定グループサイコセラピスト (スーパーヴァイザー)

プログラムの一例

治療共同体のメンバー体験ができます！

2泊3日、相部屋で宿泊。期間中の食事、掃除と片付け、レジャーイベント、その他要求された活動の課題をこなす。

コミュニティ・ミーティング、意思決定のためのミーティング、アクティビティグループ、レビューミーティング、アプリケーショングループ、緊急ミーティングなど。

主催：治療共同体について考える会
京都集団療法研究会
共催：日本集団精神療学会
Scientific Sponsorship :
IL NODO GROUP (Italy)



[お問い合わせ先] reflective.tc@gmail.com